編集後記

本号には原著1篇,研究ノート3報,資料1編が掲載されました。いずれも現在我が国で問題になっているテーマについて地域あるいは公衆衛生業務から得られた知見をまとめられた非常に価値ある内容です。

近年,アメリカの一民間企業であるトムソン・ロイター社が作成するリストに収載された学術雑誌に対して算出を行うインパクトファクター(以後,IF)と呼ばれる指標の大小があたかも研究の質の高低であるかのような風潮が見受けられます。IFは当該誌に掲載された論文などの記事がどの程度引用されているかに基づいた指標であるために,研究者の多い分野(それだけ読者も多い)の学術雑誌は研究者の少ない(つまり読者も少ない)学術雑誌より IF が高くなる傾向にあります。さらにアメリカの民間企業が作成する指標のため,英語以外の言語による学術雑誌は IF の算出対象として取り上げられにくい傾向があります。

公衆衛生学領域の研究は各国独自の背景に影響される部分も多く、特定の国で大きな問題とされるテーマに関する研究については研究の質に関わらず、海外における優先順位との乖離が存在するために、いわゆる国際誌と呼ばれる英文で発行され複数の国に読者がまたがる学術雑誌に掲載されるとは限らないという状況がしばしば発生します。今号の東先生の「ヘルスサービスリサーチ」にも触れられていましたが、研究者が公衆衛生の現場の最前線で求められている問題への対応に尽力したとしても、研究者としての評価につながりやすい国際誌での論文発表には結びつかないリスクが放置されているために、公衆衛生の現場におられる方と研究機関に所属される方との協働が阻害されているのではないかと危惧しております。

············· 次号予告(第59巻·第 5 号)············

原著

地域在住高齢者の転倒の関連要因と3年後の生存 ………加藤龍一,他 3歳児を持つ親の子育てと他者への信頼との関連 一父親と母親の特性の違い—…本田 光,他

······古畑勝則,他

資 料

研究ノート

茨城県における地震に対する要援護者への保健 所・市町村・訪問看護ステーションの被災予防 と避難支援の実態調査………上岡裕美子

本誌は IF の算出対象ではありませんが,英文で書か れた抄録は国際的な医学系文献データベースである MEDLINE®に収載されており、インターネットの検索 サービス PubMed®を通じて閲覧可能となっています。 このため、現時点では日本国内に限定されていた問題が 将来において国際的な問題となった場合など、国内外に おいて貴重な知見を共有することが時間を超えて可能と なります。本誌が対象とする公衆衛生領域の研究は、現 時点における最先端のテーマに対応したものの他、現場 で発生する個々の事例について注意深い考察を加えるこ とによる課題の発見や解決についても光を当てる必要が あると考えております。私は2012年1月より編集委員を 拝命いたしました。田宮編集委員長のもと、本誌の編集 および我が国の公衆衛生の発展に尽力する所存です。ど うぞよろしくお願い申し上げます。 (谷原真一)

日本医学会への加盟申請についての公示

平成24年5月15日

日本医学会への加盟申請については、日本医学会内規により下記のとおり公示する。

日本医学会 より下記のと 記

1. 加盟申請書受付期間

自 平成24年5月15日

至 平成24年7月31日

- 2. 加盟申請書には、概ね、下記の事項を記載または添付する。
- (1) 目的·沿革(学会設立年,歷史的経緯等)
- (2) 分科会としての独自性・存在の必要性(国内の他学会との関係・関連分野の学会名)
- (3) 会員構成
 - 会員総数
 - 会員構成 (医師, 非医師の会員数, 役員における医師・非医師の構成比率)
 - 学会への会員入会資格
- (4) 学術集会(年間開催数,参加者概数)
- (5) 機関誌(英文誌・和文誌の最近5年間の年間発行回数,総頁数,発行部数)ならびに査読制度の有無
- (6) 国際性(国際学術集会の主催経験,国際学会との関連〈支部等になっているか〉,欧文機関誌の発行等)
- (7) 学会の運営状況(経理,役員構成,研究倫理・研究者倫理,利益相反)
- (8) 定款または会則
- (9) 役員名簿
- (10) その他参考となる事項
- 3. 加盟申請審查·決定時期(予定)

加盟検討委員会で審議のうえ、平成25年2月開催の日本医学会定例評議員会において審査決定する。ちなみに平成23年度は2学会であった。

4. 申請書類

申請書は、日本医学会のホームページ(http://jams.med.or.jp)からダウンロード(5月15日より)できます。 〔日本医学会〕

〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16 日本医師会館内

TEL 03-3946-2121(代) 内線3242, 4260~1

SS-62